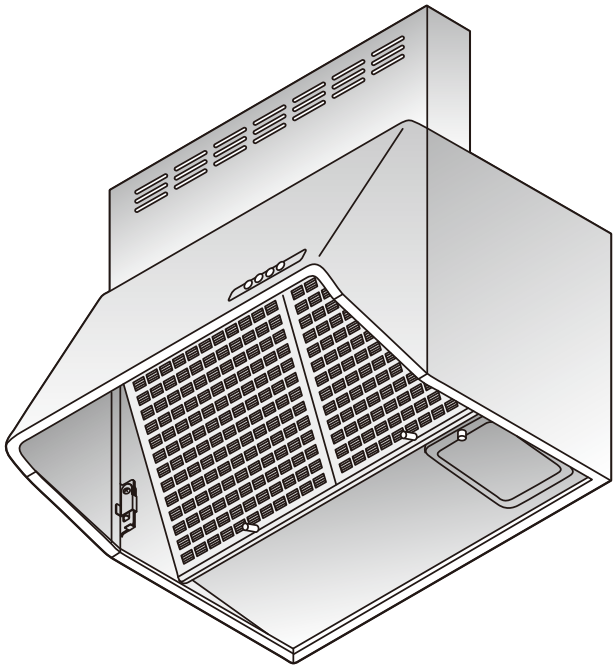
保管用

取扱説明書 レンジフード

家庭用　保証書付き

品番：（600幅）
E73AH1F
S73AH1F
（750幅）
E73AH2F
S73AH2F
（900幅）
E73AH3F
S73AH3F



このたびはレンジフードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ ご使用前にこの取扱説明書･保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全に関するご注意」（2ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
■ 保証書（13ページ）に「お引き渡し日･販売店名」などが記入されているか必ず確かめて、販売店からお受け取りください。
■ この取扱説明書･保証書は大切に保管してください。

も　く　じ

ページ
■ 安全に関するご注意 …… 2･3
■ 各部のなまえ …… 4
■ 使いかた …… 4
■ ランプの交換のしかた …… 4･5
■ お手入れのしかた …… 5･6･7･8･9
■ 故障かなと思ったら …… 10
■ 仕　様 …… 11
■ 保証とアフターサービス …… 12
■ 保証書 …… 13

1602　U386
1602U386

安全に関するご注意

ご使用の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警 告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注 意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠警 告

分解･修理･改造禁止

● **絶対に分解･修理は行わない**

発火や感電、異常動作してけがのおそれがあります
修理はお買上げの販売店･工事店またはパナソニック　エコソリューションズ修理ご相談窓口へご相談ください

プラグを抜く

● **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること**
また、ぬれた手で抜き差し、切／入しないこと

感電やけがをすることがあります

水かけ禁止

● **電気部品（モーター･スイッチ等）は、水･洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**

発火したり感電することがあります

ほこりをとる

● **電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと**

火災の原因になります

プラグを抜く

● **ランプを交換するときは、必ずスイッチを切るか、差込プラグを抜くか、または分電盤のブレーカーを切ること**

感電のおそれがあります

操作禁止

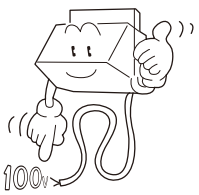
● **ガス漏れのとき、スイッチを切／入しないこと**

ガス爆発の原因となります。

使用禁止

● **交流100V以外では使用しないこと**

火災･感電の原因になります。



⚠ 注意

プラグを持って抜く

● **電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと**

コードに傷がつき、火災や感電の原因になります

プラグを抜く

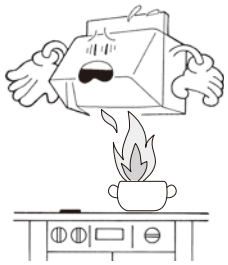
● **長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること**

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

運転停止

● **調理中、油に火がついたときは、運転を止めること**

運転をしていると、火の勢いがよけいに強くなり危険です



取付注意

● **お手入れの際に、はずした前板やファン、部品の取り付けは確実におこなうこと**

落下によりけがをすることがあります

接触禁止

● **運転中は指や物を絶対に入れないこと**

けがをすることがあります

接触禁止

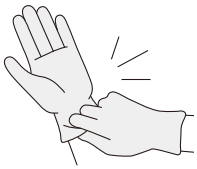
● **調理中は、フィルターや周辺の部品に手を触れないこと**

フィルターや部品が落下して、やけどやけがをすることがあります

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

鋼板の切り口や角でけがをすることがあります



使用禁止

● **本体に異常な振動が発生した場合、使用しない**

本体、部品の落下によりけがをするおそれがあります

使用禁止

● **指定以外のランプを使わないこと**

ランプカバー周辺が高温となり、やけどのおそれがあります

高温注意

● **電球の交換は、ガラスや電球が十分冷めてからおこなう**

やけどのおそれがあります

使用上のお願い

● **調理器具を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください**

運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因となります

● **調理中は給気をおこなってください**

レンジフードの反対側の壁に空気の取入口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください。空気の取り入れが不十分ですと換気性能が低下します

● **調理器具の空焚きは絶対にしないでください**

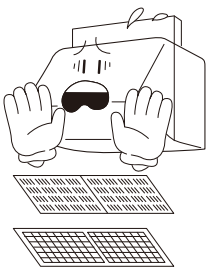
製品の損傷や高熱による故障の原因となります

● **IHクッキングヒーター（電気コンロ）を使用時、フードがあたたまりにくいため、結露（水滴）が生じることがあります。お手数ですがその際は滴下する前にふき取ってご使用ください。**

特に冬期など気温の低い状況では結露がしやすくなりますのでご注意ください。

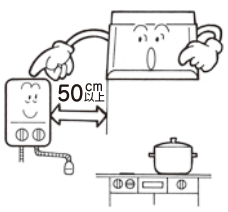
● **市販のフィルターに交換したり、重ねて使用しないでください**

吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります。
性能を維持するため、純正の金属フィルターをご使用ください



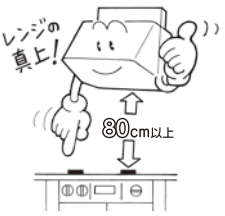
● **湯沸器はレンジフードから50cm以上離してください**
湯沸器の上部には絶対に取り付けないこと

製品の損傷や高熱による故障の原因となります

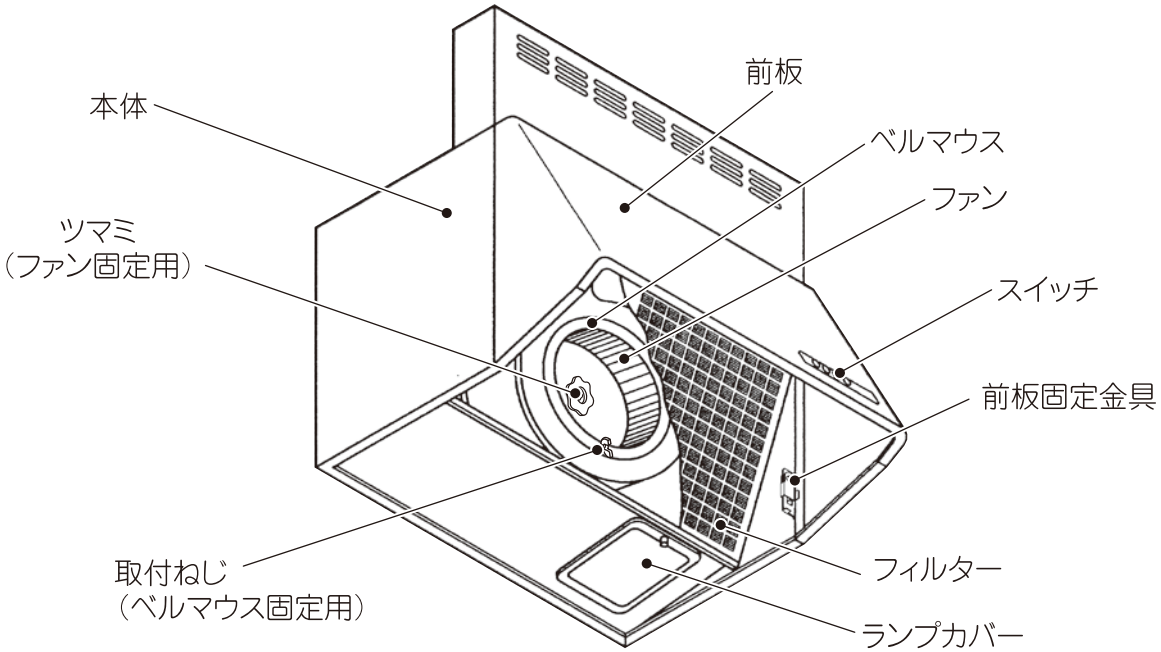


● **レンジの真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください**

火災予防のため、火災予防条例ではフィルターの下端がレンジの真上、80cm以上必要です

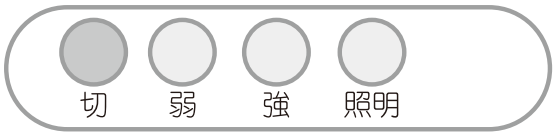


各部のなまえ



使いかた

■スイッチのボタンを押します。



切 …… 運転が停止します。（ランプは消えません）
弱 …… 煙などが少ないとき、長時間静かに運転したいとき。
強 …… 煙などが多く出るとき、早く排気したいとき。
照明 …… ランプが点灯します。
（ランプを消す時は再度押してください。）

ランプの交換のしかた

⚠ 警 告

プラグを抜く

●ランプを交換するときは、必ずスイッチまたは分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜くこと
また、ぬれた手で抜き差し、入／切しないこと
感電のおそれがあります

⚠ 注 意

使用禁止

● **指定以外のランプを使わないこと**
ランプカバー周辺が高温になり、故障や、やけどのおそれがあります

高温注意

● **ランプの交換は、ガラスや電球が十分冷めてからおこなう**
やけどのおそれがあります

ご使用のランプが切れたときは、下記の市販の**白熱電球または電球形蛍光灯**を購入し、交換してください。

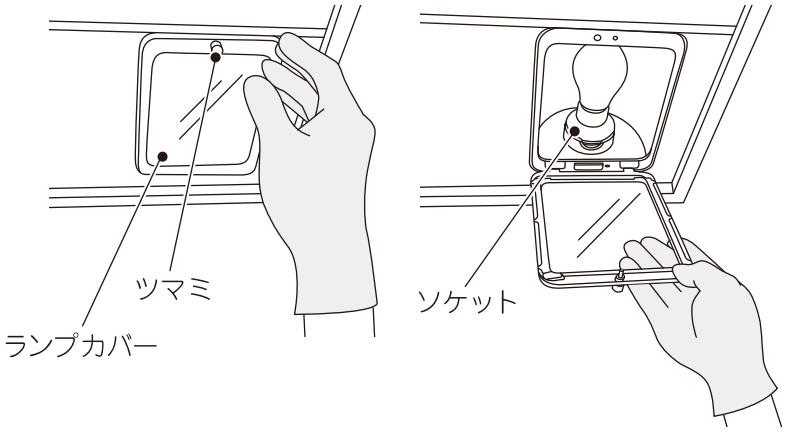
●白熱電球…… 定格100V 40W形 口金E26

●電球形蛍光灯… 定格100V 電球40W形 口金E26
形名EFD10E形（取付可能寸法:長さ98mm以下、直径50mm以下）

●ランプの交換方法

（1） ランプカバーのツマミをゆるめ、はずします。

（2） 切れたランプを取りはずし、ランプカバー内のソケットに新しいランプを確実に固定します。

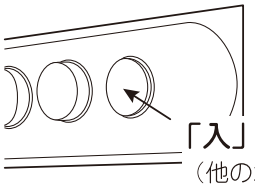


お願い

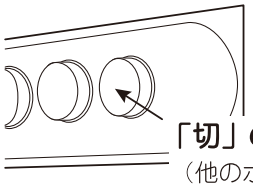
●ランプカバーが落下するおそれがあるので、必ず手でささえてください。

●ぬれた手でスイッチを入／切しないでください。

●ランプの交換はスイッチの 照明 ボタンを「切」の状態にしてからおこなってください。



「入」の状態
（他のボタンより引っ込んでいる）



「切」の状態
（他のボタンと同じように出ている）

お手入れのしかた

⚠ 警 告

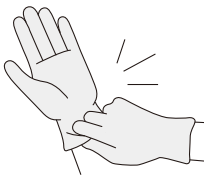
プラグを抜く

● **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること**
また、ぬれた手で抜き差し、入／切しないこと
感電やけがをすることがあります

⚠ 注 意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角、突起でけがをすることがあります



取付注意

● **お手入れの際に、はずした前板やファン、部品の取り付けは確実におこなうこと**
落下によりけがをすることがあります

お手入れのしかた（続き）

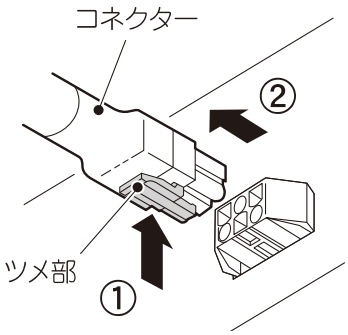
お手入れの際のお願い

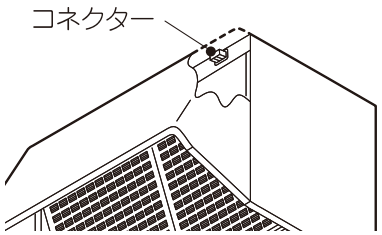
- あまり汚れないうちに掃除してください。特にフィルターは汚れやすいので、1ヶ月に1度程度の頻度でお掃除してください。
  期間が長くなると、汚れが落ちにくくなったり、部品がはずれなくなる場合があります。
- お手入れの際は調理をやめ、鍋などはフードの下に置かないようにしてください。
- 高い場所での作業となりますので、足場には十分お気を付けてください。
- 塗装の変質・変色・はがれ防止のため、右のものは使わないでください。
  シンナー、ベンジン、灯油、みがき粉などは使用しないでください。ツヤがなくなったり、変色や塗装はがれの原因になります。またアルカリ洗剤、弱アルカリ洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんなどの中性洗剤以外の洗剤のご使用もおやめください。
- 60℃以上の熱湯は使用しないでください。（樹脂部分が変形する原因となります。）

- 調理直後はフードが熱くなっている場合がありますので、十分温度が下がってからお手入れしてください。
- スイッチなどの電気部品には直接洗剤などをかけないでください。故障の原因になります。
- フィルターは専用のものをご使用ください。一般市販品をご使用になりますと、通気抵抗が大きくなり、吸い込みが悪くなったり音が大きくなったり、故障の原因となるおそれがありますので、絶対に使用しないでください。また、金属製以外のフィルターをご使用になると、火災の原因となるおそれがありますので、これらの使用は絶対にやめてください。

1.取りはずし・組み立てのしかた

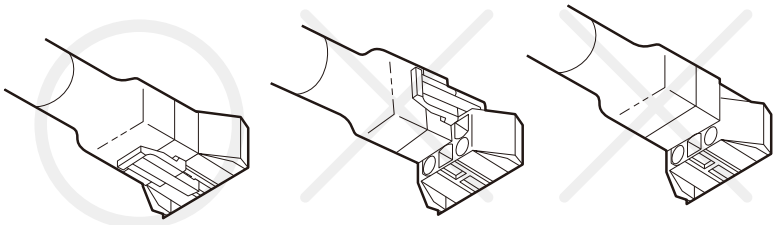
（1） コネクターをはずします。
①のツメ部を押しながら、②方向へ引き抜きます。





お願い

取り付ける場合は、コネクターの向きを確認し確実に元まで差し込んでください。



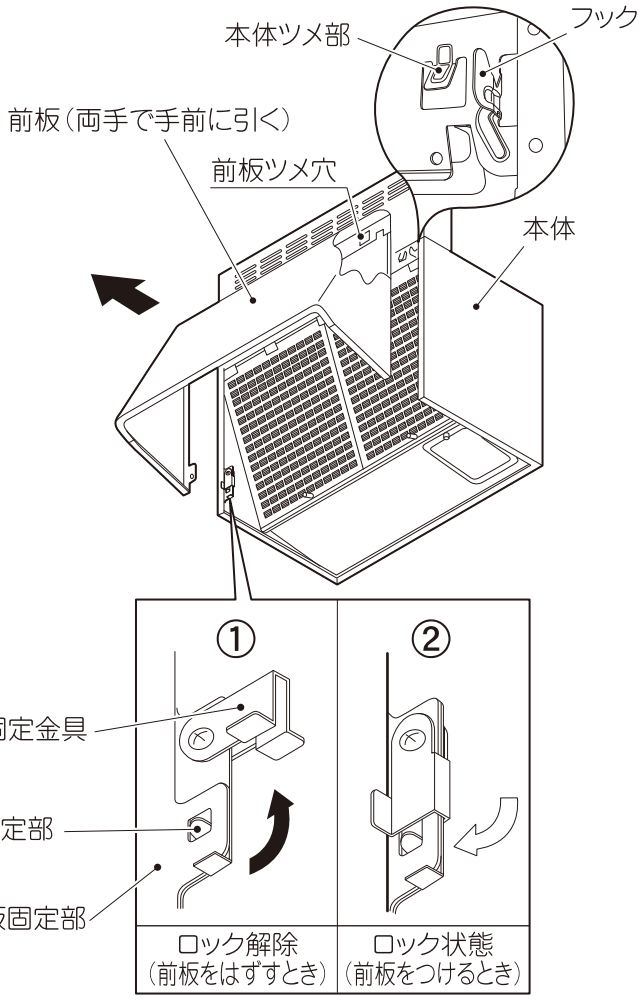
正しい差し込みかた　　誤った差し込みかた

⚠注 意

取付注意

● **前板の取り付けは確実に行う。**
確実に取り付けが行われないと、ご使用の際に前板が落下しけがのおそれがあります。

(2) 前板をはずします。
前板固定金具を内側に回転させ(図①)ロックを解除し、前板ツメ穴を本体ツメ部からはずし、前板を両手で持ち、手前に引いてはずします。



※ 前板を取り付ける場合

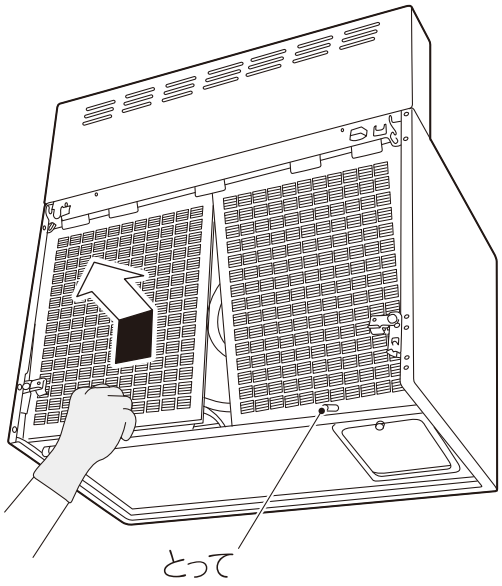
〈1〉前板を両手で持ち、本体のフック(左右2ケ所)に引っ掛ける。

〈2〉前板ツメ穴を本体ツメ部にはめこみ、すきまができないようになるめに押し上げます。

〈3〉前板の下の前板固定部を本体固定部にはめこみます。(図①)

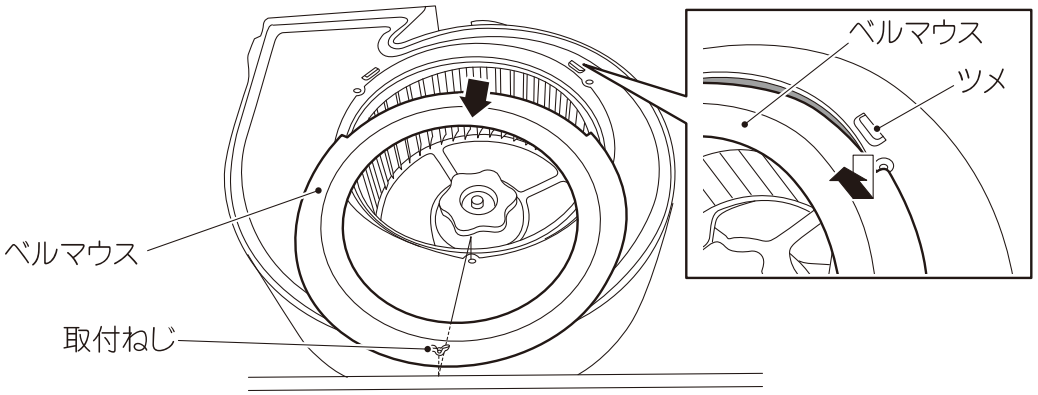
〈4〉前板固定金具(左右2ケ所)を下に回転させてロックを確認し(図②)、前板を確実に固定させてください。

(3) フィルターをはずします。
フィルターのとってを持って上にあげ、手前に引きます。



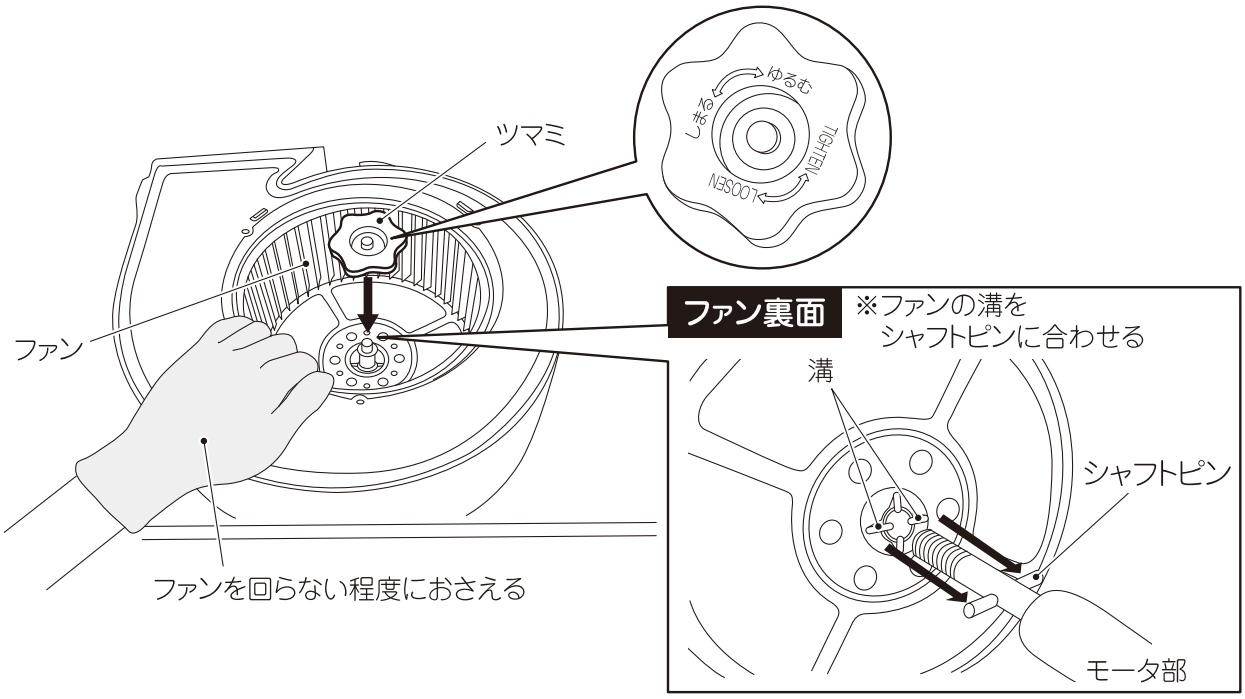
お手入れのしかた（続き）

（4） ベルマウスをはずします。
ベルマウスの取付ねじ1か所を手で緩めて、上部ツメから下にスライドさせて、ベルマウスをはずします。



（5） ファンをはずします。
ファンを押さえツマミを「ゆるむ」の方向に回してはずしたあと、ファンを取り出します。

※ 取り付けるときは、ファン裏面の溝がシャフトピンに合うように差し込みツマミを締めつけます。
溝がシャフトピンに合っていないと異常音や落下によりケガをするおそれがあります。



※ **組み立てのしかたは、（1）～（5）項を逆の順序でおこないます。**

お手入れのしかた（続き）

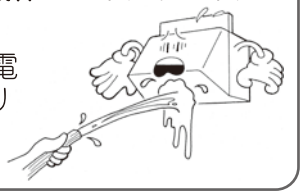
2.おそうじのしかた

⚠警告

水かけ禁止

● **電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**

発火したり感電することがあります。

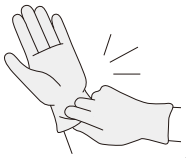


⚠注意

手袋をする

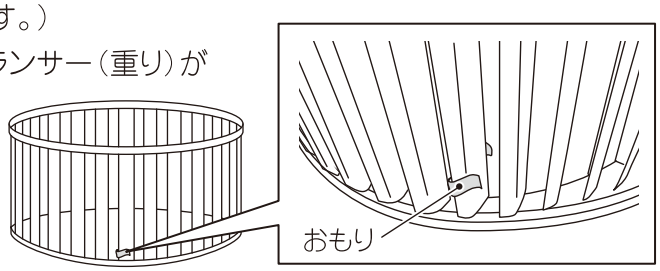
● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

鋼板の切り口や角、突起でけがをすることがあります



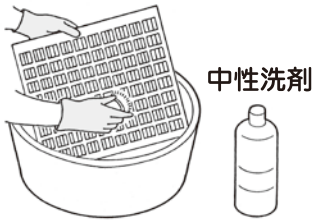
お願い

- あまり汚れないうちに掃除してください。期間が長くなると、油がたまって汚れが落ちにくくなり塗装面を損傷します。**特にフィルターは1か月に1度程度お掃除してください。**
- ファンをぶつけたり、落としたりしないでください。（変形・破損すると、異音の原因となります。）
- ファンの回転バランスをとるために、バランサー（重り）がついている場合がありますが、絶対にはずしたり、動かしたりしないでください。（バランスがくずれ、吸い込みが悪くなったり、異音の原因となります。）



フィルター

1か月に1度程度、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸したのち金属以外のタワシなどで洗ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。

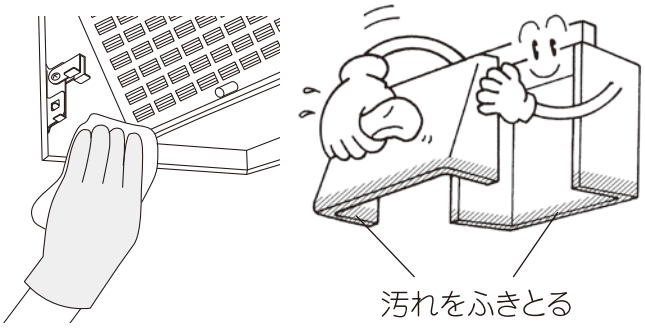


ファン

本体からはずして、中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけて洗ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう水洗いし、水気をとってから取り付けてください。

本体、前板

中性洗剤溶液に浸した布で汚れをふきとったあと、洗剤が残らないよう、清水を湿らせた布で洗剤を良くふきとってください。
特に下端部は汚れが付きやすいのでこまめにふきとってください。



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
● スイッチを入れてもファン・照明の電源が入らない。 ● ファンがまわらない。	● 分電盤のブレーカーが「切」になっている。 ● コネクタの差し込み不完全。 ● 電源プラグがはずれている。	● 分電盤のブレーカーを「入」にする。 ● 奥まで差し込む。（6ページ参照） ● 確実に差し込む。
● 照明がつかない。	● ランプが切れている。 ● ランプの取り付けが緩んでいる。	● ランプの交換をする。 ● ランプを取り付け直す。（4･5ページ参照）
● 異常音がする。	● ファンのツマミが緩んでいる。 ● ベルマウスの取付ねじが緩んでいる。 ● ファンの取り付けが不十分。 ● フィルターが汚れて目詰まりしている。 ● 外からの給気が十分でない。	● ファンのツマミを締め直す。（8ページ参照） ● ベルマウスの取付ねじを締め直す。 ● ファンを取り付け直す。（8ページ参照） ● フィルターを掃除する。（9ページ参照） ● 窓・給気口を開け、十分な給気を確保する。
● 吸い込みが悪い。	● 市販のフィルターを重ねている。 ● フィルターが汚れている。 ● 外からの給気が十分でない。 ● エアコンや窓からの風で煙が横にもれる。 ● 屋外のベンドキャップの防鳥網が目詰まりしている。 ● 屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない。	● 市販のフィルターをはずす。 ● フィルターを掃除する。（9ページ参照） ● 窓・給気口を開け、十分な給気を確保する。 ● 風があたらないようにする。 ● 修理を依頼する。 ● 修理を依頼する。

仕　様

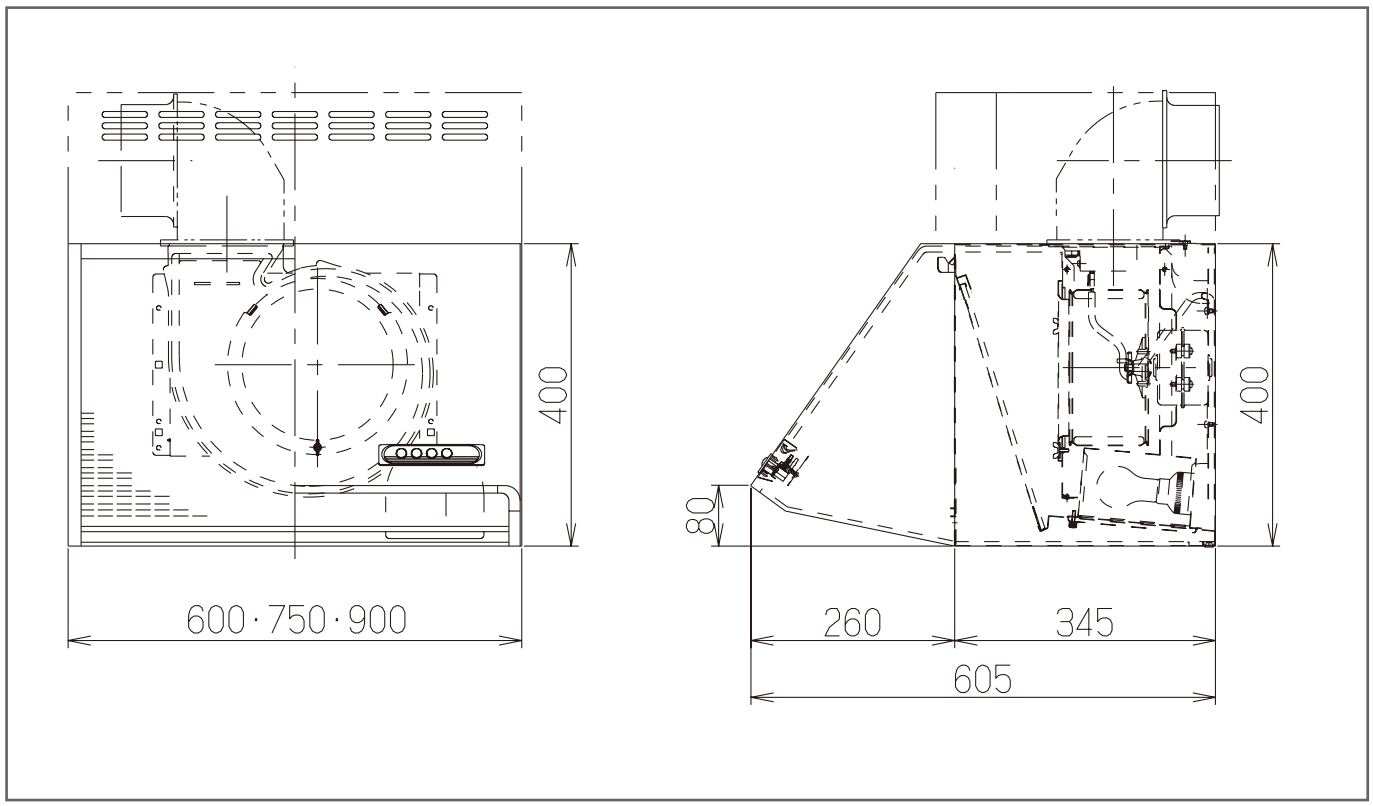
品　番	電　圧（V）	速度調整	周波数（Hz）	消費電力（W）	風量（m³/h）		騒　音（dB）	製品質量（kg）
					0Pa時	100Pa時		
E73AH1/2/3F S73AH1/2/3F	100	強	50	101	590	480	42	600：14 750：17 900：20
			60	111	550	450	40	
		弱	50	45	315	—	29	
			60	45	290	—	27	

●消費電力、風量、騒音の測定はJIS C9603による。

●電球の消費電力：40W

●このレンジフードは、使用していないときでも約1Wの電力を消費しております。

※レンジフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。



保証とアフターサービス

1.保証書

13ページが保証書となっています。保証書に記載されているように、一定期間、一定条件のもとに無料修理致します。保証書をなくされますと無料修理期間であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

●保証期間は商品お引き渡し日から1年間です

※本製品は一般家庭用の製品です。使用頻度の高い業務用にご使用の場合は対象外となります。

2.修理を依頼されるとき

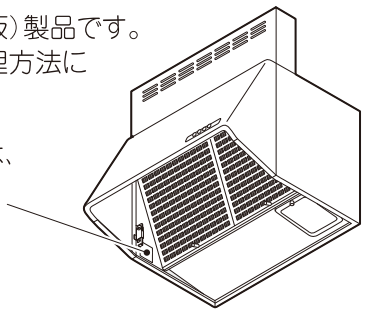
万一故障と思われることがありましたら、「故障かなと思ったら」（10ページ参照）に従ってご確認ください。
なお異常のあるときは、分電盤のブレーカーを切ってお買い上げの販売店・工事店またはパナソニック　エコソリューションズ修理ご相談窓口へお問い合わせください。保証規定に基づき対応させていただきます。
また、消耗品など部品のご注文、ご相談は、「ハイ・パーツショップ」へお問い合わせください。お買い上げの販売店・工事店へ修理のご依頼ができない場合には、パナソニック　エコソリューションズ修理ご相談窓口（14ページ参照）へご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
品　　名	レンジフード
品　　番	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

消耗部品	品番	必要枚数
フィルター	QG109G5000	E/S　73AH1F：2枚 E/S　73AH2F：2枚 E/S　73AH3F：3枚

※ フィルターは金属（鋼板）製品です。
廃棄は各市町村の処理方法に従ってください。

レンジフードの品番は、本体の左内側に表示してあります。



●保証期間中は　保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間が過ぎているときは　修理により「レンジフード」の機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理致します。（修理料金：部品代＋技術料＋出張料）

●補修用性能部品の保有期間　製造打ち切り後7年間です。
（性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です）

⚠ 警告

分解・修理・改造禁止

● **絶対に分解・修理は行わない。**
発火や感電、異常動作してけがのおそれがあります
修理はお買上げの販売店・工事店またはパナソニック　エコソリューションズ修理ご相談窓口へご相談ください

3.アフターサービスについて

アフターサービスについて

アフターサービスについては、お買い上げの販売店・工事店またはパナソニック　エコソリューションズ修理ご相談窓口へお問い合わせください。
保証規定に基づき対応させていただきます。
また、消耗品等部品のご注文、ご相談は、「ハイ・パーツショップ」へお問い合わせください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後は、有料修理となります。
（修理料金：部品代 ＋ 技術料 ＋ 出張料）

修理をご依頼の際、連絡していただきたい内容

・お名前、おところ、お電話番号
・商品名（本書表紙に記載）、品番
・取り付け年月日
・不具合箇所、不具合内容（詳しく）

保証書

保　証　書

レンジフード

品　番	E73AH1F·E73AH2F·E73AF3F S73AH1F·S73AH2F·S73AF3F
製造番号	

出　張

保　証　期　間	商品引渡し後１ヵ年	お引き渡し	年　月　日
★お客様 ご　住　所	〒□□□-□□□□		TEL(　　)
★お客様 お　名　前		様	TEL(　　)
★販売店 住　所 店　名			TEL(　　)　㊞ または サイン

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で１年以内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、パナソニック エコソリューションズ修理ご相談窓口にご相談ください。
（ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2．ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはパナソニック エコソリューションズ修理ご相談窓口にご相談ください。

3．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

1）取扱説明書、本体注意ラベルまたはその他の注意書きを守らずに発生した故障および損傷
2）消耗部品（電球・フィルター・電池）の取り替えや修理、保守などの費用
3）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
（例）・ファン、フィルターなどの汚れ　など
4）経年変化または使用に伴う磨耗・サビ・かび・変質・変色・その他類似の事由による場合
5）キズなどの外観の不具合で、引き渡し時に申し出がなかったもの
6）第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合
（例）・ハウスクリーニング業者が指定の洗浄剤以外のクリーニング剤使用による変色や腐食　など
7）犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する不具合・故障および損傷
8）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷
9）車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
10）お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障・および損傷
11）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
12）異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧・周波数）の使用による故障および損傷
13）火災・地震・水害・落雷・その他天災地変および公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）または戦争・暴動などの破損行為などによる故障および損傷
14）取付設置説明書に記載された方法以外の取付内容に起因する損傷および故障
15）建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障および損傷
16）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
17）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
18）商品添付の保証書のご提示がない場合
19）保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
20）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

4．本書は日本国内においてのみ有効です。
5．本書は再発行致しませんので大切に保管してください。
6．パナソニック エコソリューションズ修理ご相談窓口は14ページをご参照ください。
※　お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店またはパナソニック エコソリューションズ修理ご相談窓口にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」（12ページ）をご覧ください。
※　This warranty is valid only in Japan

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL 06(6908)1131(代表)
製造元　富士工業株式会社
〒252-0206　相模原市中央区淵野辺2丁目1番9号　TEL042(753)1001(代表)

お客様ご相談窓口のご案内

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
ナビダイヤル **0570-081-802**
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**
ナビダイヤル **0570-081-365**
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル **0120-878-365**
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「650＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて	パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

メ　モ

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】　本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火·けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　　日本工業規格　JIS C 9921-2より引用

環境条件	電圧	単相 100V	
	周波数	50Hz 又は／及び 60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	取付設置説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 a) 台所　2 410時間／年	
注 a)	常時換気（24時間連続換気）のものは、8 760時間／年とする。		

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571 − 8686 大阪府門真市大字門真 1048番地
製造元　富士工業株式会社
〒252-0206　相模原市中央区淵野辺2丁目1番9号

1602　U386